

2025年4月3日

報道関係者各位

大成株式会社

バスケットボールクラブ「アルバルク東京」のホーム試合で
アバター警備ロボット「^{ユーゴ}ugo[®]」による実証実験を実施
館内案内や「Re-CUP プロジェクト」の声掛けでロボット活用を検証

カタい社名で、じゆうな発想。
大成株式会社

総合ビルサービスの大成株式会社（本社：名古屋市中区、代表取締役社長：加藤 憲博）はプロバスケットボールリーグ「B.LEAGUE (B1 リーグ)」に所属するバスケットボールクラブ「アルバルク東京」のホームゲームにおいて、当社のアバター警備ロボット「ugo TS シリーズ(以下「ugo」) ※」を活用した実証実験を行います。実証実験期間は、2025年4月5日（土）6日（日）の2日間となります。

本実証実験では、アバター警備ロボット「ugo」が試合会場内にて、来場者への館内案内や「Re-CUP プロジェクト」の呼びかけ、カップ返却場所の案内などを行います。

「Re-CUP プロジェクト」は、試合会場において使用済み飲料カップを専用機械で洗浄・回収し、再利用する取り組みです。ロボットによる案内・啓発活動の有効性を検証するとともに、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進します。

【実証実験の概要】

実施日 : 2025年4月5日（土）・6日（日）

試合名 : アルバルク東京 vs 千葉ジェッツ

場 所 : 国立代々木競技場第一体育館（アルバルク東京 ホームゲーム会場）
（東京都渋谷区神南2丁目1-1）

実施内容 : 「Re-CUP プロジェクト」に関する案内・呼びかけ・カップ返却場所の案内等

大成株式会社は今後も機能の向上とアップデートを引き続き行い、警備業務の更なる効率化を図るとともに警備業界の人手不足解決に向けて取り組んでまいります。

【アバターロボット “ugo TS シリーズ” とは】

「ugo」は従来の単純なアバターロボットと完全自動化ロボット双方の利点を併せ持つ次世代型ハイブリッドアバター警備ロボットです。2本のアームと高さ調整により遠隔で様々な業務を行います。アームを使用することで、エレベーターのボタンを操作しフロア移動を可能としております。さらに、AIによる自律走行機能により、自動巡回を行うことができます。



立哨や巡回など、施設警備における基本業務を警備員から警備ロボットに代替することで、警備業界の人手不足の解消や、効率的な警備体制の構築を目指します。

アバター警備ロボット “ugo TS シリーズ” : <https://taisei-ugo.com/>

【トヨタアルバルク東京株式会社 概要】

所在地 : 東京都文京区後楽1丁目4番18号
設立 : 2016年
代表 : 林 邦彦
URL : <https://www.alvark-tokyo.jp/>
事業内容 : プロバスケットボールクラブおよび関連する事業の企画・運営

【大成株式会社 概要】

所在地 : 愛知県名古屋市中区栄3-31-12
設立 : 1959年
代表 : 加藤 憲博
URL : <https://www.taisei-bm.co.jp/>
事業内容 : ビルメンテナンス業、警備業、駐車場の管理、建築・土木工事全般に関する請負、労働者派遣事業、太陽光発電事業、建物・公共施設等の運営管理に関する請負ならびにコンサルティング



【本件に関するお問い合わせ先】

会社名 : 大成株式会社 担当窓口 : 内山 (広報)
03-5214-1777 (広報担当) 03-6272-8037 (CS 担当)
お問い合わせフォーム : <https://www.taisei-bm.co.jp/contact/>